

## 新世代のための月間

国際ロータリー第2660地区  
ガバナー

## 横山 守雄



RIは各クラブと地区に対し、健康、人間の価値、教育、自己開発など、次世代を担う年齢30歳までの若人の基本的ニーズを支援するプログラムに着手するよう奨励し、9月を「新世代のための月間」と定めております。当地区ではその具体的な活動プログラムとしては、インターアクト、ローターアクト、青少年交換、ライラ、ニコニコキャンプなどがあり、地区各委員会の主導で各クラブとロータリアンがそれぞれの活動を実施しております。

新世代のための活動プログラムは、ロータリーが長年にわたり培ってきた素晴らしい奉仕プログラムであります。その遂行に際し、青少年に対する肉体的、性的、および精神的な虐待といったような事故が世界の各地で多発したこともあり、近年RIは青少年活動に対し、危機感を高めております。

青少年の事故を未然に防ぐため、RIは「青少年と接する際の行動規範に関する声明」を昨年発表しました。そして青少年奉仕活動に参加するロータリアンや関係者に青少年を守るための最善策を講ずるよう促しております。また、青少年交換プログラムに取り組む各地区は、いろいろな虐待事故

に対処するため、地区組織として「危機管理委員会」を新たに設置し、保険をかけなければ、当プログラムの実施が出来ないということになりました。

青少年交換プログラムについては、昨年全国各地が一括で保険を掛ける段取りが整い、プログラムの継続が可能になりましたが、インターアクト、ローターアクト、ライラなど、その他の青少年活動プログラムに対する危機管理については、これから同様な対応策を全国ベース或いは各地区で検討する必要があります。

このほか、青少年奉仕プログラムを推進する上で、ロータリアンの減少による活動予算の不足、会員高齢化による参加者の減少、青少年自身の活動や趣味の多様化など、ロータリーにとって、この分野での活動は全国的にも多くの課題を抱えております。

各クラブや地区の財政が極めて困難な状況に陥っている中で、また確実な危機管理体制の整備が世界的に強く要請されている中で、青少年活動プログラムは当地区においても時代の変化にあった見直しが必要と思われれます。各クラブ、地区各委員会で前向きのご検討をお願い申し上げます。